

GCS 療法

診断名:胆道癌

○投与スケジュール(1 コース 14 日間)

Day 1(点滴):ゲムシタビン(GEM) div 1000mg/m²

Day 1(点滴):シスプラチン(CDDP) div 25mg/m²

eGFR<45ml/min は投与不可。

Day1~7(内服):S-1 60 mg/m²

1日2回 朝・夕食後に内服。7日間服用後7日間休薬。

Day 2~3(内服):デカドロン錠 4mg 2錠 分2 朝・昼食後

○注意事項

- ・悪心・嘔吐がある場合は、患者の症状に留意して、制吐薬の追加を行う。
- ・腎機能障害の予防のため、尿量の確保に努める。
- ・末梢神経障害や聴力障害(高温領域)に注意する。(CDDPの総投与量が300mg/m²以上で高頻度)
- ・間質性肺炎の報告があるため、呼吸音、自覚症状(息切れ、乾性咳嗽)、検査にて早期発見に努める。(SPO₂、KL-6等を投与前、症状出現時に測定する。)
- ・有害事象(海外第Ⅲ相臨床試験:Grade3~4)
白血球減少 15.7%、好中球減少 25.3%、血小板減少 8.6%、ヘモグロビン減少 7.6%、肝機能障害 16.7%、腎機能障害

○中止・減量基準(国内第Ⅱ相臨床試験より引用)

以下の場合、GEM 減量(1000→800mg/m²)、CDDP 変更なし
→ANC<500/mm³、PLT<2.0万/mm³、AST/ALT>10×ULN